

細る市民サービス

つげ回しですか！
これが
違公約
の金持ち減税の

河村市長初の予算原案(1月12日発表)は、大企業・富裕層に大盤ふるまいの「市民税10%減税」で、意図的に大幅な税収減をつくり出し、生活関連予算の削減をすすめる「構造改革」予算となっています。

子ども医療費無料化拡大を先送り？ 「ただちに実施を」と日本共産党が要求

市長の選挙公約でもあった中学卒業までの通院医療費無料化を予算原案では見送り、学童保育所の補助基準額を大幅削減。障害者自立支援法の応益負担をなくすための予算も計上しないなど、市民の期待を裏切る予算になっています。

日本共産党は市長に、子ども医療費や高齢者医療費の無料化拡大を公約通り実施するよう、ただちに申し入れました。

前市政の大型事業は続行

公園の維持管理費や市営住宅建設費など生活密着の公共事業を削減する一方で、名古屋城本丸御殿の復元やモノづくり文化交流拠点の整備、健康保険のきかない陽子線がん治療施設などは続行します。

福祉は寄付と地域委員会で

河村市長は、予算原案の公聴会などでも、福祉は「地域委員会で」「寄付で」と繰り返しています。

廃止等の事業

- ・自動車図書館(廃止)
- ・保健所での結核定期健診(廃止)
- ・中津川キャンプ場(休止)
- ・大気汚染常時監視測定局(個所数減)
- ・市立苗代保育園の廃園・民営化
- ・城西病院の市営廃止・民営化
- ・経費老人ホームきよすみ荘などへの指定管理者の導入

値上げ・市民負担増

- ・長時間保育料の徴収
- ・第3子以降(3歳未満児)保育料の有料化

◆ 生活支援予算へ切り換えを ◆

大企業・金持ちの減税分の一部だけでも庶民向けの事業ができます。

- 企業上位7社分減税額(約10億円)…子ども医療費の中卒までの通院無料化
- 同第10位1社分減税分(約5千万円)…学童保育所の補助基準額維持
- 個人第1位1人分減税額(約2千万円)…大気汚染監視測定局の維持
- 同第1～2位の2人分減税額(約3千万円)…自動車図書館を廃止せず継続

市民運動の反映で 前進も

- 国民健康保険料の引き下げ
- ヒブワクチンなどの接種費用の助成
- 民間戦災障害者援護見舞金(仮称)支給

日本共産党の提案が実現

費用弁償 市会議員 1日1万円 廃止きまる

名古屋市議会の改革を検討している「名古屋市議会基本条例制定研究会」で、1月5日、議員の費用弁償を廃止する方向がきまりました。

日本共産党は費用弁償の廃止を提案、おカネの受け取りを拒否してきました。今回、他党派も従来の態度を変え、廃止に同調しました。議会改革を求める市民の運動の反映です。

議会基本条例をつくります 日本共産党は、議会が市民の立場でしっかり役割を果たすよう条例づくりにとりくみます。

委員会審議ネット中継へ

日本共産党は市議会委員会のテレビやインターネットの中継を主張。難色をしめしてきた他党もようやく同意し実現へ。

企業献金は廃止を

小沢一郎民主党幹事長の「政治とカネ」の問題の大もとには企業献金があります。市会議員も企業献金は禁止するべきです。

議会改革

河村「構造改革」に問題あり

市長さん 福祉と民主政治守って!

市民のみなさんが立ち上がっています

1月13日、名古屋市公会堂4階ホールでロビーにあふれる800人を超える市民が集まり、河村市政にぎびしい注文をつけました



河村たかし市長が「構造改革」の名ではじめたことは、病院や保育園の市営廃止・民営化や自動車図書館の廃止など市民サービスのカット。その一方で、「金持ちゼロ」の公約に反した「金持ち優遇の市民税減税」。やろうとすることがあべこべです。市議会の議員定数をばっさり減らし、市長の強権的な政治体制をつくらうとしています。新年早々、市民が「市長さん、福祉と民主政治を守って」と立ち上がりました。

市民集会 参加者の声

- 座りきれないほどの沢山の人のを見て、今の市政に怒りが増していることを実感(パート)
- 市立病院廃止は市民の命を守る市長のやることではない(中村区民)
- 大企業減税で企業が名古屋に集まるといのは陳腐な理屈(年金生活者)
- 金持減税のための福祉・市民サービスカットを止めさせたい(福祉施設職員)
- 市長は「従軍慰安婦」や南京大虐殺を否定し、憲法9条を変えるべきと主張している。許せない(緑区・女性)
- 市職員は10年で6000人減らされ、来年は3000人削減。市民と共同してたたかいたい(市職員労組役員)
- 民主主義を逆用した独裁的な政治の危険が生まれている(憲法学者)

議員定数半減は民主政治の危機

名13氏 共同声明

河村市長が議員定数の半減案を2月市議会に提出すると発言しています。水田洋名古屋大学名誉教授ら署名な13氏は1月8日、「民主政治を守るために議員定数半減に反対しましょう」という共同声明を発表。賛同をよびかけています。

市民税減税

河村市長「生活支援でない」

市長選マニフェストで「定率減税(金持ちゼロ)」と約束した河村市長。実際の「市民税減税」の自身は金持ちほど厚い減税でした。「公約違反」の批判に、市長は「減税は生活支援じゃない」「企業を名古屋に呼び寄せるため」と開き直りました。河村「減税」で市財政は161億円のマイナス。ツケを福祉削減に回されてはなりません。



市役所前では市民のデモ行進も=1月13日

みんなが心配

「ファッショに」

「河村サポーターズ」会長も、河村市長がかかげる「定数半減のような強烈なことはファッショ(独裁)につながる」と指摘。

(「朝日」12月11日付)

市民と連帯

「政治を変えたい!!」—市民のみなさんと同じ思いで
市政を前向きに動かします。

日本共産党名古屋市議団

くらしの
ご相談
お気軽に



北区 梅原紀美子 TEL 915-2705
 西区 わしの恵子 TEL 532-7965
 昭和区 さとう典生 TEL 853-2801
 中川区 江上博之 TEL 363-1450
 港区 山口清明 TEL 651-1002
 守山区 くれまつ順子 TEL 793-8894
 緑区 かとう典子 TEL 892-5190
 天白区 田口一登 TEL 808-8384

- 東・北・西・中区は… TEL912-6096
- 千種・名東・守山区は… TEL762-6820
- 中村・熱田・中川区は… TEL411-4161
- 南・港・瑞穂区は… TEL652-1841
- 昭和・緑・天白区は… TEL807-1092
- 愛知「赤旗」無料生活・法律相談所
 …………… TEL262-2804